



# 第12次鳥根県交通安全計画(素案)の概要

## 計画の基本理念

- 県民が安全で安心して暮らせる鳥根作りのため、交通安全の確保は欠くことのできない重要な要素であり、交通事故のない鳥根を目指す。
- 人命尊重の理念に基づき、歩行者等の交通弱者の安全を確保する「人優先」の交通安全思想が基本
- 少子高齢化が進展しても安全に移動できる社会の構築を目指す。
- 交通社会を構成する「人」「交通機関」「交通環境」の三要素について、可能な限り成果目標を設定した施策を策定し、重点項目を定めて効果的に推進

	目標	対策
道路交通の安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 交通事故死者を13人以下にする。</li> <li>◆ 交通事故重傷者を162人以下にする。</li> <li>◆ 高齢者交通事故死者を6人以下にする。</li> </ul>	<p>《10の視点》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 高齢者を交通事故から守るとともに交通事故を起こさないための総合的な対策</li> <li>② こどもの安全確保のための環境整備</li> <li>③ 歩行者の安全確保のための意識変容</li> <li>④ 自転車の安全確保のための法令遵守と通行環境の整備</li> <li>⑤ 外国人の交通安全対策の推進</li> <li>⑥ 小型モビリティの法令遵守の徹底と安全対策の推進</li> <li>⑦ 生活道路における歩行者等の安全確保</li> <li>⑧ 先進技術の活用推進</li> <li>⑨ 交通実態等を踏まえたきめ細やかな対策の推進</li> <li>⑩ 地域が一体となった交通安全対策の推進</li> </ol> <p>《8つの柱》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 道路交通環境の整備</li> <li>2 交通安全思想の普及徹底</li> <li>3 安全運転の確保</li> <li>4 車両の安全性の確保</li> <li>5 道路交通秩序の維持</li> <li>6 救助・救急活動の充実</li> <li>7 被害者等支援の充実と推進</li> <li>8 研究開発及び調査研究の充実</li> </ol>
鉄道交通の安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 列車の運転による乗客の死者ゼロを目指す。</li> <li>◆ 鉄道運転事故全体の死者数減少を目指す。</li> </ul>	<p>《2つの視点》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 重大な列車事故の未然防止</li> <li>② 利用者等の関係する事故の防止</li> </ol> <p>《7つの柱》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 鉄道交通環境の整備</li> <li>2 鉄道交通の安全に関する知識の普及</li> <li>3 鉄道の安全な運行の確保</li> <li>4 鉄道車両の安全性の確保</li> <li>5 救助・救急活動の充実</li> <li>6 被害者支援の推進</li> <li>7 鉄道事故等の原因究明と事故等防止</li> </ol>
踏切道における交通安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 踏切事故件数ゼロを目指す。</li> </ul>	<p>《視点》</p> <p>それぞれの踏切の状況等を勘案した効果的な対策の推進</p> <p>《4つの柱》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 踏切道の立体交差化、構造の改良及び歩行者等立体横断施設の整備、バリアフリー化の促進</li> <li>2 踏切道の統廃合の促進</li> <li>3 踏切保安設備等の整備及び交通規制の実施</li> <li>4 その他踏切道の交通の安全及び円滑化等を図るための措置</li> </ol>